

公益財団法人 立石科学技術振興財団

2025年度事業計画

2025年4月1日 から 2026年3月31日まで

1.事業の概要

1.1 助成事業

(1)研究助成

2025年度は、研究助成として、以下のとおり合計54件の助成を計画します。

助成プログラム	助成金額	助成件数
研究助成(S)	3,000万円/3年	2件
研究助成(A)	250万円以下/件	35件
研究助成(B)	500万円以下/件	2件
研究助成(C)	50万円以下/件/年、最大3年	15件
	合計	54件

(2)国際交流助成

2025年度は、国際交流助成(国際会議発表、短期在外研究)として、以下のとおり20件の助成を計画します。

助成プログラム	助成金額	助成件数
国際会議発表	60万円以下/件	20件/通期
短期在外研究	100万円以下/件	
	合計	20件

(3)国際会議開催助成

2025年度は、国際会議開催助成として、以下のとおり10件の助成を計画します。

助成プログラム	助成金額	助成件数
国際会議開催助成	100万円以下/件	10件
	合計	10件

(4)助成金贈呈式

2025年5月23日(金)にオムロン株式会社みやこホールおよびオンライン形式にて2025年度助成金贈呈式を開催し、研究助成金受領者に財団趣意や期待を伝え、ると共に研究者どうしの研究課題の共有を図ります。(想定参加者54名)

(5)助成の公募および選考

2025年度の後期国際交流助成および国際会議助成の公募を4月～6月に行い、8月の選考委員会にて選考を行う計画です。2026年度の研究助成の公募は、研究助成(S)は8月～9月、研究助成(A)(B)(C)は9月～10月、前期国際交流助成は10月～12月に行い、1月の選考委員会にて選考を行う計画です。

1.2 顕彰事業(顕彰は偶数年に実施)

(1)第9回立石賞の公募および選考

第9回立石賞は、2025年4月からの公募を行い、選考委員会による選考を経て、2026年3月に受賞者を決定する予定です。

1.3 成果普及事業

(1)成果集発行

2024年度に助成を終了した研究課題の成果を助成研究成果【第34号】として発行し、研究者や研究機関との共有を図ります。(予定発行部数 500部)

(2)成果発表会

2025年11月6日(木)にホテルグランヴィア京都にて2025年度研究成果発表会を開催し、研究者どうしの交流を深めます。(想定参加者70名)

以上